



## 冬のイベント予定

- 1月 新春！ 鳥みくじ
- 2月 公募写真展「一富士ニタカ三えがお」
- 3月 企画展 行徳近郊緑地の春の花と鳥たち

などが予定されています。また1月には行徳図書館で「冬の鳥のおはなし」(仮)も開催予定です。詳細についてはQRコードから公式ウェブサイトをご覧ください。

## あいねすとカフェ

営業時間 9時～16時45分



暖かい館内から、冬鳥をさがしながらコーヒータイムはいかがですか？ 館内の図書を片手にゆっくり読書もおすすめです。秋冬のあいねすとで、おくつろぎください。

※中2階と2階では、飲み物のみとさせていただきます。また、食べ物の持ち込みはご遠慮ください。

## あいねすと周辺の花と草木



### ガガイモ

もしやもしやの毛に包まれた花が印象的。イモと名はつきますがイモはできません。「ガガ」は、鏡がなまったとも、スッポンの古名ともいわれます。たしかにつぼみや大きな実はスッポンの顔のようにとがっています。『古事記』では、スクナビコナという小さな神様が、ガガイモの実でつくられた舟に乗って現れたとされています。

## あいねすとから見られる秋・冬の鳥たち

秋から冬にかけては、バードウォッチングに最適のシーズンです。冬の渡り鳥が来るとともに、木々が葉を落とし、鳥の姿がみやすくなります。

生物多様性に富んでいる行徳近郊緑地で、鳥たちは思い思いに冬をすごします。人気のカワセミや、タカのなかまなどの猛禽類も頻繁にみられるようになります。館内貸出の望遠鏡、双眼鏡を上手にを使って、ぜひ鳥たちを探してみてください。



カワセミ



ノスリ

### あいねすとから見られる秋・冬の鳥

- カルガモ、キンクロハジロ、スズガモ
- コガモ、オナガガモ、ハシビロガモ
- カンムリカイツブリ
- キジバト
- カワウ
- アオサギ、ダイサギ、コサギ
- オオタカ、ミサゴ、ノスリ
- カワセミ
- オナガ、ハシボソガラス、ハシブトガラス
- シジュウカラ
- ヒヨドリ
- メジロ、エナガ、ムクドリ
- ツグミ、ジョウビタキ
- カワラヒワ、ほか

## あいねすとへのアクセス

最寄り駅は、東京メトロ東西線の行徳駅または南行徳駅です。駅からは徒歩またはバスをご利用いただけます。また、JR本八幡駅南口からもバスが出ています。車でお越しの際は無料駐車場がございますが、収容台数が少ないので公共交通機関のご利用をお願いいたします。

あいねすとの詳しい情報は右のQRコードから市川市公式ウェブサイトをご覧ください。

